

日本魚病学会会員特別価格販売  
**2013年11月末まで**  
**魚病対策の決定版！ 最新の診断法、治療法、消毒法、ワクチン・薬剤の投与法を詳細に紹介したのは本書のみ！**  
**養殖関係、魚病関係、畜産関係者必携のハンドブック！**

# 魚介類の微生物感染症 の治療と予防

青木 宙 編 B5判／504頁／定価12,600円→**特価10,000円**

## 本書の特徴

1. 魚介類のウイルスおよび細菌感染症、診断法、水産用抗菌剤、治療法、ワクチンによる予防、水産用医薬品の投与法、消毒法 等の魚病対策の最新情報を総括的に網羅。
2. 分子遺伝学手法を用いた最先端の研究や手法を各章で取り上げ、基礎を学ぶ学生から専門分野で活躍する研究者、現場での対応を行っている指導者にまで幅広く参考にしてもらえる内容。
3. 55葉のカラー口絵で、症状、病変組織などわかりやすく解説
4. 病原体の索引を作成し利用しやすいようにした。



## 主な目次

第1章 魚介類の細菌感染症と診断法（淡水魚・海産魚・甲殻類の細菌感染症の診断法、細菌感染症の分子診断法）第2章 魚介類のウイルス病と診断法（サケ科魚類・温水魚・海産魚・甲殻類のウイルス病と診断法、血清学的手法によるウイルス抗原の診断および抗体の検出法、分子生物学的手法によるウイルス遺伝子の検出法）第3章 水産用抗菌剤・消毒剤（水産用化学療法剤、薬剤感受性試験、比較薬物動態、薬剤の投与法、水産用医薬品と養殖魚の安全性、消毒剤と養殖・孵化場の消毒法、薬剤耐性）第4章 魚介類の生体防御機構 第5章 ワクチンおよび免疫賦活剤（注射ワクチン、経口ワクチン、浸漬ワクチン、弱毒ワクチン及び組換えワクチン、DNAワクチン、市販ワクチン、免疫賦活剤）

執筆者  
 青木宙（早稲田大 ASMeW）飯田貴次（増養殖研究所）伊丹利明（宮崎大学）上野隆二（三重大学）遠藤俊夫 乙竹充（中央水産研究所）笠井久会（北海道大学）近藤昌和（水産大学校）酒井正博（宮崎大学）高橋幸則（水産大学校）中西照幸（日本大学）引間順一（宮崎大学）廣野育生（海洋大学）舞田正志（海洋大学）吉水守（北海道大学）

好評既刊書 魚介類の感染症・寄生虫病 江草周三監修 若林久嗣・室賀清邦編集  
 （定価 13,125 円 → 特価 10,500 円）

注文書 必ず FAX：03-3359-7375 で弊社に直接ご注文下さい。書店では割引になりません  
 2013年11月末まで有効

お名前 \_\_\_\_\_ TEL \_\_\_\_\_

ご住所 〒 \_\_\_\_\_

書名	特価（税込）	冊数
魚介類の微生物感染症の治療と予防	10,000 円	
魚介類の感染症・寄生虫病	10,500 円	